

ネイティブ牛タンパク質ホスファターゼ2C

Cat. No. NATE-0619

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

プロテインホスファターゼ2Cは、分子量42~45 kDaのMg²⁺依存性セリン/スレオニンプロテインホスファターゼであり、数多くの細胞プロセスの調節に関与しています。これは広く発現しており、肝臓、脳、骨格筋、網膜、血小板など、多くの哺乳類組織から分離されています。この酵素には、2C1および2C2の2つの主要なアイソタイプがあり、それぞれ2Caおよび2Cbとしても知られています。両方のアイソザイムは同様にMg²⁺依存性であり、特定の基質に対して同様に反応します。両者はモノマーであり、約75%の配列相同性を示します。分子量は類似しており、2C1は44 kDa、2C2は42 kDaです。追加のタイプ2Cセリン/スレオニンプロテインホスファターゼには、2Cg、2Cd、Wip1、およびNERPP2Cが含まれ、これらの多くには複数のアイソザイムメンバーがあります。

別名

プロテインホスファターゼ2C; PP2C

製品情報

種

ウシ

由来

牛の腎臓

形態

緩衝された水性グリセロール溶液

活性

~1000 ユニット/mg タンパク質

緩衝液

50 mM Tris-HCl (pH 7.0)、14 mM 2-メルカプトエタノール、1 mM ベンザミジン、0.1 mM PMSF、1 mM EDTA、および 50% グリセロールを含む溶液

単位定義

1ユニットは、pH 7.0、30°Cで³²P標識のミエリン基本タンパク質から1.0ナノモルのリン酸を放出します。

使用法とパッケージング

包装

1 μgのバイアル

保管・発送情報

安定性

-70°C